

やまとたかだ

2018

1

No.992



迎春



べったん べったん (平成29年12月1日撮影: 高田西保育所)

INDEX

新年のごあいさつ ① 大和高田市愛唱歌 ② 70年の軌跡 ③～⑧ 産業優良者表彰 ⑨ インターネット公売の実施 ⑩
市職員採用試験案内 ⑪～⑫ まちの話題 ⑬ BOOKサロン ⑭ 消費生活センターから ⑮ コリーンさんからののお便り ⑯
いま、市立病院では ⑰ 人権シリーズ ⑱ 各種相談 ⑲

謹賀新年



潤いのある
大和高田市

大和高田市議会議長
中谷 修一

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、日頃より市政に対する暖かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

わが大和高田市は昭和23年1月1日、奈良県下で2番目の市として発足し、以来、市民の皆様のご協力はもとより、関係各機関の格別なるご指導、ご支援を賜わり、公共施設の整備拡充、幹線道路網の整備、福祉の充実など、中南和地域の中核都市として歩み続け、市制施行70年の記念すべき年を迎えることができました。

市議会といたしましても、県下で一番狭小な市でありながら、市立病院・市立高等学校を持ち、スポーツの市・文化の薫り高い市として、先人がこれまでに築き上げてこられた貴重な財産を次の世代へと引き継ぐとともに、住んでよかったと実感できる、潤いのある大和高田市を構築していくため、皆様方と共になお一層努力していく所存でございます。

本年も相変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆さまのご多幸をお祈りいたしまして、新年のご挨拶といたします。



「地域力」
「市民パワー」で
更に飛躍する年に

大和高田市長
吉田 誠克

明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、市民の皆さま方の夢かなう飛躍の年となりますようお祈り申し上げます。

大和高田市は、2018年1月1日、市制を施行して70周年を迎えました。これまでの市の歩んできた足跡を振り返り、先人の努力と功績に感謝するとともに、改めて市の魅力を知ってもらうことで、わがまち大和高田への「郷土愛」を育む節目の年と捉え、71年目のスタートとしていきたいと思いをします。

現在、奈良県と締結した「まちづくりに関する包括協定」に基づき、市内中心部を4地区に分け、周辺地域と密接に連携することで、持続的な発展や活性化をめざしたまちづくりに、奈良県と連携・協力して取り組んでおります。

本年は、喫緊の課題でありました新庁舎建設の計画を進めるにあたり、耐震性の不足や老朽化、機能面での課題を踏まえ、安全・安心の機能を含めた万全な危機管理能力を備えるとともに、機能的でスペースの確保とユニバーサルデザインに配慮した庁舎にしたいと考えているところです。

これからは、商都高田を築いてこられた大きなエネルギーを、新たな「市民パワー」として私たちが継承し、活用していくことに、「地域力」「市民協働」「行政間の連携」をプラスさせていくことが、元気で誇れる大和高田市の創造であり、新たな行政課題と捉えています。

30年先の大和高田市を見据えた新たなスタートの年として、更なる飛躍をめざし、「大和高田市に住んでよかった」と満足していただけるよう、努めてまいりたいと考えております。

市民皆さま方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げますとともに、本年も「誇れるまちづくり」により一層のお力添えをお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

大和高田市愛唱歌

本市では、市制70周年を記念して、愛唱歌を作成しました。

作詞は本市在住の辻井公祐さん、作曲は、全国のご当地キャラクターソングを手がけている石田洋介さんです。

この歌には、大和高田市が、これからも歌声が響くまちであり続けて欲しいとの願いが込められています。

大和高田市愛唱歌 私の生きるまち

作詞 辻井 公祐
作曲 石田 洋介

1 私には聞こえます この街の賑わいが

行き交う人の元気さと 子どもたちのはしゃぐ声
いつも笑顔と人情が あふれて空にこだまする
私の育ったまち 大和高田

2 私には見えています この街の伝統が

二上望む^{ふたかみ}陵^{みさき}の 見つめ続けた物語
いにしえの香り満ち満ちて 静かに川は流れゆく
私のふるさと 大和高田

3 私には感じられます この街の未来が

千の桜が咲き誇り コスモスの風が吹き抜ける
ただいつまでも変わらない 人の心が宝物
私の住むまち 大和高田
私の生きるまち 大和高田



作詞・作曲者の紹介

作詞 辻井 公祐さん

大和高田市在住。市内で仏壇店を営む傍ら、各地で音楽のライブ活動を展開している。みくちゃんのテーマソング「みくちゃん きゃっ♡」をうたっている「にぎらい」のメンバー。

作曲 石田 洋介さん

静岡県出身のシンガーソングライター。ご当地キャラクターのテーマソングを作曲する二方、GCB 47（ご当地キャラクターバンド）のギター・ボーカル・作詞作曲を担当し、各地のイベントで活躍中。



石田 洋介さん 辻井 公祐さん



未来は元気フェスティバルで、ご当地キャラと一緒に愛唱歌を披露する辻井さんと石田さん

愛唱歌「私の生きるまち」は、市ホームページで聴くことができます。
市ホームページ↓大和高田市つて↓市の概要↓市の輪郭↓愛唱歌
また、市内でのイベント開催時や、公共施設などでも曲を流し、周知していきます。

この歌を通じて、市民や大和高田市にゆかりのある人たちに、ふるさと・大和高田への愛着を深めてもらうきっかけになることを願います。また本市には、昭和53年の市制30周年を記念して作成した「大和高田市歌」があります。「市歌」と「愛唱歌」、この2つの歌が、ともに末永く、市民に愛されるように努めていきます。

〈企画広報課 内線2772〉

次のページで、大和高田市70周年を年表で紹介

大和高田市70年の軌跡

1948(昭和23年)

- 1月 市制施行(市域9.9平方キロメートル 人口31,334人 6,395世帯 初代市長 堀内為吉 奈良県で2番目 全国で217番目)
- 3月 大和高田市警察署誕生。「市警」と略称
- 4月 市制施行記念行事を実施
- 7月 名倉仙蔵氏、第2代市長に選出
- 10月 土庫保育所、みどり保育所開所

1949(昭和24年)

- 1月 市制施行1周年記念祝賀式
- 2月 高田川堤に桜千本を植樹
- 2月 省線(現：JR)高田駅完成
- 4月 市立図書館、公民館開館
- 4月 大和高田市連合婦人会結成
- 6月 大和高田電報電話局新設
- 8月 天神橋筋、大國町、本町通りに鈴蘭灯設置
- 10月 近鉄大和高田駅舎完成

1950(昭和25年)

- 4月 片塩中学校開校
- 5月 築山児童公園開園
- 8月 上水道第1次拡張事業、計画給水人口27,000人で着手
- 9月 ジェーン台風により、市内で大きな被害
- 10月 市民運動場 材木町に完成

1951(昭和26年)

- 2月 市内小学校で完全給食実施
- 2月 高田川廃川により、中央道路第1期工事開始
- 4月 天満診療所オープン
- 6月 「高田市民の友」毎月発行開始
- 8月 初の農業委員会
- 9月 大和高田ボーイスカウト結成
- 10月 大和高田郵便局を新築移転(現：本郷町12)



市制施行当時の市庁舎(昭和23年)



県立高田高等学校、甲子園へ出場(昭和30年)



本郷町にあった旧図書館・公民館(昭和32年)



高田川堤防に植樹された桜(昭和24年)



近鉄高田市駅前(昭和31年)



市制10周年記念式典(昭和33年)



市民病院開院(昭和28年)



北葛城郡陵西村との合併式(昭和31年)



落成した市立高田商業高等学校の全景(昭和33年)

1956(昭和31年)

- 4月 県立高田高等学校 選抜高校野球大会で甲子園へ、準決勝まで進出
- 7月 天神橋筋アーケード完成
- 3月 名倉仙蔵氏、第4代市長に選出
- 4月 市立高田商業高等学校新築移転
- 9月 北葛城郡陵西村を合併
- 10月 電報電話局が北片塩町に移転
- 11月 領家山で「鶏頭埴輪」出土

1957(昭和32年)

- 1月 市立図書館、公民館が移転(本郷町1)
- 1月 高田小学校改築
- 3月 高市郡天満村を合併。天満支所を設置
- 7月 広陵町の一部、藤森、池尻を合併
- 12月 上水道第2次拡張事業、計画給水人口32,000人で着手

1958(昭和33年)

- 5月 市制施行10周年記念式典実施
- 10月 市立高田商業高等学校で創立落成祝賀式

1959(昭和34年)

- 3月 高田警察署、神楽(1丁目)に新築移転
- 8月 大和高田市他7か町村共同伝染病院完成
- 10月 辻千佳子さん(当時菅原小学校6年)、健康優良児女子の部で日本一に

1960(昭和35年)

- 3月 名倉仙蔵氏、市長に3選
- 3月 上水道第3次拡張事業、計画給水人口40,000人に
- 3月 国道24号(現：国道166号)今里高架道路完成
- 3月 片塩中学校屋内体操場完成
- 3月 救護施設「青垣園」(藤森)に建設

1961(昭和36年)

- 7月 中央道路と国鉄和歌山線との立体交差と中央陸橋完成
- 9月 台風18号(第2室戸台風)。浮孔小学校全壊
- 10月 市民体育館、本郷町に完成

- 11月 昭和天皇御視察(高田市民グラウンドで
お迎え式、日紡高田工場視察)
- 11月 社会福祉事務所開設(駅前1丁目・高
田郵便局舎内、昭和27年11月専立寺内
に移る)
- 12月 第1回大和高田市・奈良市組合競輪を
開催
- 1952(昭和27年)
- 3月 工場誘致条例可決、誘致企業第1号は
高田製鋼所
- 4月 県立高田公共職業補導所開設
- 7月 宮内熊太郎氏、第3代市長に選出
- 8月 日紡高田工場から日本バレーボール
女子選手権大会に出場
- 10月 教育委員会発足
- 10月 天満診療所、移転改築 天満村(当
時)で開設
- 1953(昭和28年)
- 1月 片塩小学校新校舎落成
- 2月 浮孔小学校改築
- 4月 常光寺公園開園
- 5月 近畿地方建設局高田工事事務所設置
- 6月 馬冷池公園整備完成
- 7月 森田均次翁胸像除幕(高田附属幼稚園
入口)現・市庁舎敷地「森田均次翁顕彰
会」
- 7月 市制施行5周年記念行事実施。高田音
頭でできる
- 9月 大和高田市老人会結成
- 10月 市民病院5科、85床で現在の西町に開院
- 1954(昭和29年)
- 3月 常光寺公園に浮見堂建設
- 4月 片塩・高田・土庫・浮孔・磐園幼稚園、各
小学校の附属幼稚園として開園
- 4月 市立高田商業高等学校、仮校舎で開校
- 4月 中央道路全面開通
- 4月 陵西保育所、市に移管
- 7月 「市警」「国警」が廃止となり、奈良県高
田警察署が誕生。
- 9月 中和労働会館建設(現・本郷町12)
- 1955(昭和30年)
- 4月 中央道路と近鉄南大阪線との立体交
差完成



市立高田商業高等学校甲子園出場(昭和37年)



近鉄高田駅前(昭和35年)



旧市役所付近での秋祭り(昭和34年)



片塩ロータリー(昭和37年)



立体交差と中央陸橋完成(昭和36年)



商工まつりでのど自慢大会(昭和34年)



市庁舎完成移転(昭和38年)



完成した市民体育館(昭和36年)



高田小学校のプール開き(昭和34年)

- 1962(昭和37年)
- 3月 市立高田商業高等学校、選抜高校野球
大会で甲子園へ
- 4月 近鉄大和高田駅前広場の整備完成。噴
水設置
- 4月 高田小学校新校舎完成
- 5月 大和高田商工会議所発足
- 8月 天満浄水場完成
- 9月 磐園小学校体育館完成
- 11月 浮孔小学校体育館完成
- 1963(昭和38年)
- 1月 近鉄大和高田駅の待避線撤去
- 4月 上水道第4次拡張事業、計画給水人口
44,000人で着手
- 4月 大中公園完成
- 5月 橋本竹茂氏作詞の「若い日本」、国民の
歌に選ばれる
- 7月 市役所、北本町から現在の場所へ新築
移転
- 8月 奈良県葛城地区清掃事務組合発足
- 8月 オーストラリア・リスモア市と姉妹都
市提携調印
- 8月 市立高田商業高等学校、高校野球大会
で甲子園へ、準々決勝まで進出
- 10月 大和高田・リスモア市友好協会発足
- 1964(昭和39年)
- 1月 第10回全国こども音楽コンクール西日
本代表に高田小学校合唱部選ばれる
- 2月 中央道路舗装完成
- 3月 土庫小学校体育館完成
- 3月 高田カトリック教会幼稚園完成、オ
ーストラリア駐日大使来高
- 3月 名倉仙蔵氏、市長に4選
- 5月 高島本社社屋完成し、社名を「タカト
リ機械製作」に改称
- 9月 東京オリンピック聖火、本市を通過
- 1965(昭和40年)
- 1月 国民の歌「若い日本」の記念碑、市庁舎
敷地に完成
- 3月 特別養護老人ホーム「慈光園」開園
- 3月 高田中学校体育館完成
- 4月 消防署片塩分遣所完成

- 1966(昭和41年)
 - 3月 陵西小学校校舎第1期工事完了
 - 7月 菅原小学校校舎改築
 - 9月 第1次住居表示実施
- 1967(昭和42年)
 - 1月 第2次住居表示実施
 - 4月 上水道第5次拡張事業、計画給水人口70,000人着手
- 1968(昭和43年)
 - 2月 田中隆賢氏、第5代市長に選出
 - 4月 高田保育所開所
 - 4月 市民病院に、附属看護婦養成所を併設
 - 4月 曙町隣保館開設
 - 9月 大和高田市ほか1市7町、し尿共同処理施設(緑樹園)稼働
 - 10月 陵西小学校附属幼稚園新築
- 1969(昭和44年)
 - 2月 片塩ロータリーに歩道橋完成
 - 3月 天満診療所、現在の場所へ移転改築
 - 3月 出に健民グラウンド完成
 - 4月 第1回桜まつり開催
 - 4月 市場隣保館開設
 - 5月 土庫保育所開所
 - 5月 土庫小学校・浮孔小学校増改築
 - 6月 水道局新局舎竣工
 - 6月 片塩小学校改築
- 1970(昭和45年)
 - 3月 清掃センター建設
 - 5月 土庫隣保館開設
 - 8月 葛城広域市町村圏協議会発足
 - 9月 近鉄大和高田駅前広場駐車場完成
 - 12月 市立病院、西町から現在の場所へ移転改築、6科320床に増設
- 1971(昭和46年)
 - 2月 磐園小学校、新校舎落成
 - 4月 土庫保育所、市に移管
 - 4月 看護婦養成所(現：市立看護専門学校)を廃止し、大和高田市高等看護学院開設
 - 5月 天満保育所開所
 - 7月 出に市民プールオープン
- 1972(昭和47年)
 - 2月 田中隆賢氏、市長に再選



市立病院移転改築(昭和45年)



高田市駅の通勤通学の様子(昭和41年)



リスモーター市長 大和高田市を訪問(昭和39年)



清掃センター建設(昭和45年)



市制20周年記念式典(昭和43年)



東京オリンピックの聖火が市内を通過(昭和39年)



福祉センター開設(昭和48年)



にぎわう天神橋筋商店街(昭和45年)



国民の歌に選ばれた「若い日本」の記念碑が完成(昭和40年)

- 1985(昭和60年)
 - 4月 高田西中学校開校
 - 6月 奈良県広域地域産業振興センター開設
 - 8月 清掃センター新炉入れ式
 - 12月 非核・平和都市を宣言
- 1986(昭和61年)
 - 3月 菅原校区公民館開設
 - 4月 市庁舎別棟完成
 - 7月 第1回大露店市開催
- 1987(昭和62年)
 - 3月 市立高田商業高等学校、新校舎落成
 - 4月 中和広域消防組合発足
 - 4月 塙解放青少年会館開設
 - 4月 陵西校区公民館開設
- 1988(昭和63年)
 - 10月 森川保治氏、第7代市長に選出
 - 10月 高田警察署神楽(3丁目)へ移転
 - 4月 市場解放青少年会館開設
 - 11月 近鉄高田市駅新駅舎完成
- 1982(昭和57年)
 - 2月 心身障害者センター開設
 - 4月 市立総合体育館開設
 - 4月 浮孔西小学校・幼稚園開設
 - 4月 曙町解放青少年会館開設
 - 9月 台風10号の被害で、リスモーター市より見舞金1,000ドルよせられる。(翌年1月 2,000ドルの見舞金追加)
- 1983(昭和58年)
 - 12月 市民体育館、市民会館に改装
 - 10月 榎池児童公園完成
 - 2月 土庫校区公民館開設
 - 3月 国鉄高田駅前広場に「つながりの像」設置
 - 4月 青少年センター開設
 - 5月 清掃センター破砕棟完成
 - 6月 大谷山自然公園開園
 - 10月 森川保治氏、市長に再選
- 1984(昭和59年)
 - 7月 高田・広陵ハイパス開通
 - 8月 国鉄高田橋上駅完成
 - 10月 第39回国民体育大会「わかさ国体」開催

- 2月 財団法人 大和高田開発公社(現・大和高田市土地開発公社)設立
- 4月 陵北保育所開所
- 4月 みどり保育所、市に移管
- 4月 片塩小学校新校舎完成
- 6月 中央公民館、市立図書館移転改築「イスミヤ」が出店
- 1973(昭和48年)
 - 3月 第2健民グラウンド、野口に開設
 - 4月 福祉センター開設
 - 4月 磯野市営住宅完成
 - 7月 片塩保育所開所
- 1974(昭和49年)
 - 3月 上水道第6次拡張事業 計画給水人口75,000人で着手
 - 4月 北保育所開所
 - 4月 市立児童館開設
 - 4月 陵西小学校第3期工事完了
 - 5月 経済会館完成、大和高田商工会議所も会館内に移転
 - 6月 人権擁護都市を宣言
 - 9月 片塩中学校新校舎完成
- 1975(昭和50年)
 - 9月 浮孔保育所開所
 - 10月 村島忠一氏、第6代市長に選出
 - 11月 「ダイエー」が開店
- 1976(昭和51年)
 - 2月 浮孔小学校改築
 - 4月 磐園保育所開所
 - 5月 「ニチイ(その後、サティ)」片塩町に開店(天神橋筋からの移転拡張)
- 6月 県立高田東高等学校開校
- 7月 勤労青少年ホーム開設
- 1977(昭和52年)
 - 3月 ユニチカ高田工場閉鎖
 - 4月 市の木「さざんか」を市民投票で選定
- 1978(昭和53年)
 - 3月 県高田児童相談所開設
 - 4月 大和高田市他4町休日診療所開設
 - 10月 市民憲章と市歌の制定
- 1979(昭和54年)
 - 4月 公共下水道事業開始
 - 4月 市場保育所開所



国鉄高田駅東広場の「つながりの像」完成(昭和58年)



市役所前からスタートする市民マラソン(昭和52年)



市役所前での出初式(昭和48年)



わかかざ国体開会式(昭和59年)



市制30周年記念パレード(昭和53年)



片塩中学校新校舎完成(昭和49年)



市制40周年記念式典(昭和63年)



総合体育館完成(昭和57年)



馬冷池でくつろぐ人たち(昭和52年)

- 7月 総合公園テニスコート完成
- 10月 森川保治氏、市長に3選
- 1988(昭和63年)
 - 4月 総合公園多目的グラウンド完成
 - 4月 県高田児童相談所、現在地に新築移転
 - 7月 中和広域消防組合高田消防署庁舎完成
 - 8月 東雲総合会館開設
 - 11月 大和高田シルバー人材センター開設
- 平成
 - 1989(平成元年)
 - 4月 市立図書館新築開館
 - 10月 ふるさと創生1億円事業、大中公園の整備に決定
 - 1990(平成2年)
 - 3月 菅原小学校改築
 - 3月 大東配水場完成
 - 1991(平成3年)
 - 4月 市立保健センター開館
 - 4月 大中公園に「老人憩いの家」完成
 - 4月 大和高田市他4町休日診療所 保健センター内に移転
 - 5月 市立武道館開館
 - 5月 住民登録人口7万人に
 - 10月 田中信英氏、第8代市長に選出
 - 1992(平成4年)
 - 2月 菅原小学校 附属幼稚園、校舎、園舎完成
 - 3月 葛城広域行政事務組合発足
 - 7月 水井妃佐子さん、バドミントンでバルセロナオリンピック出場
 - 1993(平成5年)
 - 7月 陵西配水場完成
 - 2月 市営斎場完成
 - 3月 天満神社、県の指定文化財の指定を受ける
 - 5月 サイクルポート近鉄高田北完成
 - 8月 サイクルポート近鉄高田南、JR高田完成
 - 1994(平成6年)
 - 3月 市立高田商業高等学校、第66回選抜高校野球大会に2回目の出場
 - 6月 ゆとり創造都市を宣言
 - 10月 高田温泉・さくら荘開館

●1995(平成7年)

- 1月 総合公園にコミュニティプール開館
- 2月 故田中英市長、市葬
- 2月 阪神淡路大震災被災地へ義援金、救済物資をおくる

●1996(平成8年)

- 3月 消防本分団コミュニティ消防センター完成
- 7月 水井妃佐子・泰子姉妹、バドミントンでアトランタオリンピックに出場
- 9月 第1回高田おかげ祭り開催
- 9月 JR高田駅西側駐車場サイクルポートJR高田西完成
- 9月 市内公共施設巡回バス「きぼう号」運行開始
- 9月 文化会館「ささんかホール」開館
- 10月 サイクルポート高田駅完成

●1997(平成9年)

- 3月 市立病院増改築工事着工
- 4月 市制施行50周年記念事業始まる。市マスコットキャラクター「みくちゃん」誕生
- 9月 市民劇団ささんか結成
- 9月 市制50周年記念式典開催
- 10月 リズモー市から市民訪問団来高、リズモーフェスティバル開催

●1998(平成10年)

- 3月 市制100周年へむけてタイムカプセル埋設
- 4月 大和高田市訪問看護ステーション開設
- 7月 池田遺跡から「盾持ち人埴輪」など出土
- 7月 大中公園池中に「桜華殿」完成
- 9月 台風7号により、市内に大きな被害
- 12月 大和高田市第3次総合計画策定

●1999(平成11年)

- 2月 第1回高田御坊まつり開催



市制50周年パレード(平成9年)



葛城コミュニティセンターオープン(平成7年)



市立図書館新装開館(平成元年)



総合福祉会館オープン(平成13年)



きぼう号出発式(平成8年)



保健センター開館(平成3年)



近鉄大和高田駅前広場(平成14年)



ささんかホールオープン(平成8年)



高田温泉さくら荘オープン(平成6年)

- 11月 馬冷池公園(西側)完成
- 11月 片塩小学校金管クラブ全国大会へ出場

●2005(平成17年)

- 3月 池尻水環境整備事業竣工
- 5月 高田FC(フットボールクラブ)8人制サッカー全国大会優勝
- 8月 ダイエー大和高田店閉店
- 12月 ライフ開店

●2006(平成18年)

- 3月 「大和高田市の財政構造改革に向けて」(集中改革プラン策定)
- 4月 ゴミの有料化開始
- 4月 指定管理者制度導入(総合公園、高田温泉「さくら荘」)
- 9月 サイクルポート浮孔完成
- 11月 第1回やまとたかだ元氣ウィーク開催

●2007(平成19年)

- 4月 吉田誠克氏、市長に再選
- 7月 第1回高田活活(いきいき)まつり開催
- 11月 市制60周年記念式典開催

●2009(平成21年)

- 4月 市立図書館窓口業務等の業務委託

●2010(平成22年)

- 4月 高田幼稚園と高田保育所が統合し、高田こども園開園
- 6月 高田サティ閉店
- 8月 ディアブロッサ高田FC U-12が第34回全日本少年サッカー大会で準優勝
- 9月 大和高田クラブが第81回都市対抗野球大会出場

●2011(平成23年)

- 3月 東日本大震災被災地へ義援金、救済物資を送る
- 4月 吉田誠克氏、市長に3選
- 9月 台風12号により奈良県内に甚大な被害、被災地へ義援金を送る

●2012(平成24年)

- 4月 土庫幼稚園と土庫保育所、北保育所が統合し、土庫こども園開園
- 9月 土庫 弥勒寺の弥勒如来座像が国の重要文化財に指定

●2013(平成25年)

- 4月 同報防災行政無線システム設置

- 3月 県立高田高校 44年ぶりに選抜高校野球大会で甲子園へ
- 3月 松田利治氏、市長に再選
- 3月 市立病院東館完成
- 2000(平成12年)
- 4月 吉野町と歴史文化都市提携調印
- 4月 市の花に「コスモス」を市民投票により選定
- 7月 奥田蓮池公園に大和高田の民話「捨篠池の「つ目蛙」の伝承碑設置
- 9月 水井泰子さん、バドミントンでシドニーオリンピック出場
- 市の特産野菜として5品目(シロナ・ホウレンソウ・コマツナ・ネギ・キクナ)の軟弱野菜を選定
- 2001(平成13年)
- 1月 近鉄高田市駅前に「コスモス21の塔」を設置
- 3月 大中・春日神社に大和高田の民話伝承碑「義経の七つ石」を設置
- 4月 総合福祉会館「悠々センター」開館
- 11月 近鉄大和高田駅舎が駅ビルとして完成
- 11月 近鉄大和高田駅ビル内で「市民サービスコーナー」業務開始
- 2002(平成14年)
- 3月 近鉄大和高田駅周辺整備事業(第1期)竣工
- 3月 藤森水環境整備事業竣工
- 4月 大和高田市男女共同参画推進条例施行
- 7月 市民投票により「大和高田八景」決定。同時に「大和高田八見伝」を選定
- 2003(平成15年)
- 3月 近鉄大和高田駅に特急が停車するようになる
- 4月 吉田誠克氏、第10代市長に選出
- 9月 曙町隣保館(東部人権文化センター)移転改築
- 2004(平成16年)
- 3月 奥田の連取り行事が、県の無形民俗文化財の指定を受ける
- 4月 陵西・市場保育所が統合し、高田西保育所として開設



市立病院南側に放射線治療棟開設(平成28年)



弥勒寺の弥勒如来坐像が国の重要文化財に指定(平成24年)



市制60周年記念式典(平成19年)



市立高田商業高等学校甲子園出場(平成29年)



姉妹都市リスモア市との姉妹都市締結50周年(平成25年)



高田こども園開園(平成22年)



市内中学校で給食が始まる(平成29年)



市民交流センター開館(平成28年)



土庫こども園開園(平成24年)

- 4月 高田サティ跡地に近商ストア開店
- 7月 第8回義経・与一・弁慶・静合同サミット in 大和高田開催
- 8月 オーストラリア・リスモア市との姉妹都市締結50周年
- 2014(平成26年)
- 4月 リスモア市長ジェニー氏、大和高田市を訪問
- 2015(平成27年)
- 2月 市立高田商業高等学校テニスコートを人工芝に改修
- 4月 吉田誠克氏、市長に4選
- 4月 指定管理者制度導入(市立図書館)
- 9月 近鉄南大阪線でアイトライナーの運行開始(平成28年4月中旬まで)
- 2016(平成28年)
- 1月 大和高田市立病院放射線治療棟完成
- 4月 市民交流センター(愛称:コスモスプラザ)開館
- 4月 コミュニティバス「きぼう号」路線延長と増車
- 4月 熊本地震災害 被災地へ義援金を送る
- 7月 6月にリスモア市で水害があったため、大和高田市、大和高田・リスモア都市友好協会より見舞金を届ける。
- 2017(平成29年)
- 3月 市立高田商業高等学校、第89回選抜高等学校野球大会に3回目の出場
- 4月 竹内街道・横大路(大道)日本遺産に認定
- 5月 大和高田市、大和高田・リスモア都市友好協会が、総務大臣表彰を受賞
- 6月 中学校給食開始
- 7月 3月にリスモア市で水害があったため、大和高田市、大和高田・リスモア都市友好協会より見舞金を届ける。
- 8月 リスモア市長アイザック氏、大和高田市を訪問

産業優良者表彰

商工業・農業の各分野で著しい功績をあげられ、市の発展に貢献されている皆さんが、産業優良従事者として、平成29年11月21日に表彰されました。今後、なお一層の活躍を期待して、お祝い申し上げます。

●工業優良者表彰

多年にわたり、本市産業の経営に精進され、工業の発展育成に尽くされている功績による表彰



山野 鐵男さん



堀田 幸治郎さん

●商業優良者表彰

多年にわたり、本市産業の経営に精進され、商業の発展育成に尽くされている功績による表彰



水野 宣明さん



鈴鹿 芳弘さん

●農業優良者表彰

多年にわたり、本市産業の経営に精進され、農業の発展育成に尽くされている功績による表彰



寺田 勉さん



上田 美加子さん

●優良従業員表彰

本市産業の従業員として誠実を尽くされ、職場における勤務成績が優秀であるとともに、職務に対する努力が他の模範であることによる表彰



牧野 康雄さん



巽 啓さん



森川 知子さん



萬本 智幸さん

大和高田市

70年の歩み

市立図書館新築開館(平成元年)

市立図書館が、西町の現在地に開館しました。昭和47年から、平成元年までは、中央公民館に併設していましたが、利用者数と蔵書数の増加によって、利用スペースが狭くなっていたため、市制40周年記念事業として、新築されることになりました。

今でも、毎月イベントが行われ、多くの人に利用されています。



インターネット公売の実施

インターネット公売の日程

▽参加申込期間 1月10日(水)午後1時～1月23日(火)午後11時まで

▽入札期間 1月30日(火)午後1時～2月6日(火)午後1時まで

▽公売サイト Yahoo! 官公庁オークション(<https://koubai.auctions.yahoo.co.jp/>)

入札における注意や、入札方法についてはYahoo! 官公庁オークションも見てください。

出品状況は変更となる場合があります。詳しくは、市ホームページを確認、または左記へ問い合わせてください。

売却区分 番号	地名	地番・ 家屋番号	地目・ 種類	地積	見積価額	公売保証金
大和高田市 -2-1	甘田町	662番17	宅地	46.82㎡	1,070,000円	110,000円
		662番14 の4	居宅	33.79㎡		
大和高田市 -2-2	大字市場 (※マンション の一室)	181番1	宅地	865.68㎡のうち 敷地権割合 922230分の 34590	3,195,000円	320,000円
		市場 181番1 の205	居宅	57.65㎡		
大和高田市 -2-3	蔵之宮町	142番5	宅地	58.07㎡	2,852,000円	290,000円
		142番5	居宅	1階 34.76㎡ 2階 31.27㎡		

〔収納対策室 内線236〕

「子ども食堂」への補助金制度

があります

本市では、平成29年度より、子どもの健やかな成長の促進と、子育ての支援のために『子ども食堂』の開催を考えているボランティア団体の皆さんに、補助金を支給しています。

▽対象団体 大和高田市ボランティアセンターに登録している団体

▽対象経費

- ・子どもに提供する食事の食材に要する経費(子ども1人1食につき上限額200円)
- ・子どものボランティア行事保険に要する経費
- ・ボランティア活動員のボランティア活動保険に要する経費

※経費の合計額は、1年につき上限額を20万円

「子ども食堂補助金」の申し込みを希望している団体や「子ども食堂」を実施したいが、実施場所がないと考えている団体については、児童福祉課または社会福祉協議会まで問い合わせてください。



〔児童福祉課 内線549、

大和高田市社会福祉協議会 ☎23・5426〕

1月26日は文化財防火デー

文化財防火デーは昭和30年に定められ、平成30年で64回目を迎えます。

昭和24年1月26日の早朝、法隆寺金堂の火災により、白鳳時代に描かれた十二面壁画が焼損しました。この火災によって「文化財を火災から守ろう」という世論が全国的に広まり、昭和30年から1月26日を文化財防火デーと決めました。

貴重な文化財を管理する人をはじめ、地域ぐるみで文化財の防火に努め、貴重な文化財をみんなで守っていきましょう。

〔高田消防署 ☎25・0119〕

1月10日は「110番の日」

〔緊急時 あなたを守る 110番〕

●110番通報の6つのポイント

- ①何があったのか(交通事故泥棒けんかなど)
- ②どこであったのか(住所近くの目印など)
- ③いつなのか(たつた今・何分前など)
- ④犯人は(犯人の特徴・どちらへ逃げたかなど)
- ⑤今どうなっているのか(事件・事故の様子など)
- ⑥あなたの住所・名前・電話番号(携帯番号)まずは落ち着いて、以上のポイントを正確に伝えてください。

◎「相談は 安心ダイヤル #9110」

事件・事故発生時に、110番がスムーズにつながるように、緊急時以外の相談などは警察相談専用電話「#9110番」を利用してください。

〔高田警察署 ☎22・0110〕

大和高田市職員採用試験案内

平成30年度採用予定者の採用試験を次のとおり行います。

1. 職種および試験区分、採用予定人員、受験資格など

職種および試験区分	採用予定人員	受験資格
一般事務職 身体障がい者対象※1	2人	昭和63年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校を卒業した人、または平成30年3月卒業見込みの人
情報処理(大学)	1人	昭和63年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学を卒業した人または平成30年3月卒業見込みの人で、経済産業省が認定する情報処理技術者試験における下記のうちいずれかの試験に合格した人 ・高度試験(過去制度の高度試験を含む) ・応用情報技術者試験(ソフトウェア開発技術者試験、第一種情報処理技術者試験を含む) ・基本情報技術者(第二種情報処理技術者試験を含む)
建築技術職	1人	昭和53年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学、短期大学、高等学校の建築専門課程を卒業した人、又は平成30年3月卒業見込みの人
土木技術職	4人	昭和53年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学、短期大学、高等学校の土木専門課程(農業土木を含む)を卒業した人、又は平成30年3月卒業見込みの人
保育士・幼稚園教諭 ※2	7人	昭和53年4月2日以降に生まれた人で、保育士資格並びに幼稚園教諭免許の両方を有する人、又は平成30年3月末日までに両方取得見込みの人
看護師 ※3	1人	昭和48年4月2日以降に生まれた人で、「保健師助産師看護師法」による看護師免許を有する人、又は平成30年3月末日までに実施される国家試験により当該免許を取得見込みの人

- ◎「大学」には、専修学校の専門課程を卒業した人、又は、卒業する見込みの人で、高度専門士の称号を取得した人、又は、平成30年3月31日までに取得する見込みの人(当該受験資格該当課程であることの証明が得られるものに限る)を含みます。
- ◎「短期大学」には、専修学校の専門課程を卒業した人、又は、卒業する見込みの人で、専門士の称号を取得した人、又は、平成30年3月31日までに取得する見込みの人(当該受験資格該当課程であることの証明が得られるものに限る)を含みます。
- ◎高等学校卒業程度認定試験合格者は、高等学校卒業と同等に取り扱います。
- ※1「一般事務職 身体障がい者対象」の受験資格については、上記の受験資格を有することともに、次のすべての要件を満たす人となります。
- ①身体障害者手帳の交付を受け、その障がいの程度が1級から6級の人
- ②自力で通勤でき、介護者なしに職務の遂行が可能なる人
- ③通常の勤務時間(原則として週38時間45分、1日7時間45分)に対応できる人
- ④活字印刷文による出題、および口述による面接試験に対応できる人
- ※2 保育士・幼稚園教諭は、採用後、市立の保育所、幼稚園及び認定こども園のいずれかに配属する予定です。
- ※3 看護師は、採用後、市立の保育所、認定こども園のいずれかに配属する予定です。
- ◎すべての職種において国籍は問いませんが、次のいずれかに該当する人は受験できません。
- (1)成年被後見人または被保佐人
- (2)禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者

2. 試験の日時・場所・試験の種類および合格発表

区 分	第1次試験	第2次試験
日 時	平成30年1月28日(日) 午前9時から	平成30年2月中旬予定
場 所	大和高田市役所	大和高田市役所
試験の対象種類	●全職種 ①一般教養試験 ②職場適応性検査 ●建築技術職、土木技術職、保育士・幼稚園教諭 ③専門試験	●全職種 ①小論文 ②個別面接 ●保育士・幼稚園教諭 ③実技試験
合格発表	平成30年2月上旬予定 (合否にかかわらず本人に通知します)	平成30年2月末ごろ (合否にかかわらず本人に通知します)

- (3) 大和高田市職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
- (4) 日本国憲法、またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者
- (5) 日本国籍を有しない人で、在留資格において就職などが制限されている者

- ※第1次試験の専門試験を受験する人は、各自昼食の用意をお願いします。
- ※合否については、市ホームページでも確認できます。
- ※試験の内容に関する問い合わせについては、一切お答えできません。
- ※試験当日、災害等により試験開始時間が変更または試験が延期される場合は、ホームページでお知らせします。
- ※試験会場は、大和高田市役所(大和高田市大中央100番地) ☎0745・221101です。

3. 受験手続

1. 申込書の交付

職員採用試験申込書は、大和高田市役所人事課(市役所3階)で交付します。また、市ホームページからダウンロードできます。

2. 受付期間および受付場所

▽受付期間 平成30年1月5日(金)から1月12日(金)まで

(土日、および祝日は除く)
午前9時～午後5時(郵送の場合、1月12日(金)当日消印有効)

▽受付場所 大和高田市役所3階 人事課内 大和高田市職員採用試験委員会

※持参の場合は、代理可。郵送の場合は、次の宛先まで必ず「簡易書留」で送付してください。

▽送付先 〒635-8511

大和高田市大中100番地1

大和高田市役所人事課内

大和高田市職員採用試験委員会

4. 提出書類

(①から③は全職種とも必要となります)

①職員採用試験申込書

②写真2枚(3か月以内に撮影した上半身の写真(縦4cm×横3cm)で、1枚は申込書に貼付し、もう1枚は受験票用に持参または同封)

③返信用封筒(長形3号:23.5cm×12.0cm)に82円切手を貼付し、住所宛名を書いたもの

※第1次試験合格者には、大和高田市職員採用試験委員会が指定する期

日までに、次の書類の提出を求めます。

①最終学校卒業(見込)証明書

②資格証明書・免許証の写し、または取得見込証明書(写し不可)

※情報処理、保育士・幼稚園教諭、看護師の受験者は必要となります。

③身体障害者手帳の写し

※一般事務職(身体障がい者対象)の受験者は必要となります。

5. 試験結果の開示

試験の結果については、開示請求ができます。電話などによる開示請求はできませんので、受験者本人が、受験票と本人であることを証明する書類(運転免許証等)を持って、直接市役所3階人事課まできてください。

6. 合格から採用まで

(1)最終合格者は採用候補者名簿に登録し、次の区分により採用します。

①採用予定者:平成30年4月1日付けで採用します。

②採用候補者:平成30年4月1日から平成31年3月31日までの間に欠員などが生じ、補充することが必要であるときに限り採用します。

(2)採用候補者名簿の有効期間は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までです。

(3)最終合格者のうち、卒業見込みの人が平成30年3月末日までに卒業できなかった場合や、免許または資格取得見込みの人が、所定の時期までにこれを取得できなかった場合は、その時点で採用候補者名簿(採用予定者、採用候補者)から抹消します。

(4)本市では、採用試験(合格者決定)を適正に行うため、民間有識者で構成される「大和高田市職員採用試験検討・監理委員会」を設置しています。

7. 給与について

・平成29年4月1日現在の初任給月額、大卒178,200円、短大卒158,800円、高校卒146,100円で、他に地域手当、

扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの条件に応じて支給されます。

ただし、現在、市の財政健全化に資することを目的に、一部手当については減額措置を講じています。

・初任給は、採用前の経歴などに応じて加算されることがあります。

・すべての職種の給料は、行政職給料表を適用します。

8. その他

・申込書の記載事項、および提出書類に不備がある場合は、返却することがありますが、このために生じた申込の遅延等には責任を負いません。受験手続には十分注意してください。

・受験資格がないこと、および申込書の記載事項が正しくないことが判明した場合には、合格を取り消すことがあります。

・この試験に関する提出書類は、一切返却しません。なお、提出書類などにより取得した個人情報については、今回の職員採用試験の実施のためだけに使用し、それ以外の目的には使用しません。また、大和高田市個人情報保護条例に基づき、適正に管理します。

試験についての問合せ先

〒635-8511 大和高田市大中100番地1

大和高田市役所 企画政策部人事課内 「大和高田市職員採用試験委員会」

☎22-1101(内線214-213)

市ホームページ(<http://www.city.yamatotakada.nara.jp>)でも、採用情報を掲載しています。

いつもお仕事ありがとう 園児から花束贈呈

11月22日、勤労感謝の日を前に、高田カトリック幼稚園の園児が、市役所の職員へ日ごろの職務への感謝を伝えるため、市役所を訪問しました。

職員を代表して、吉田市長が花束と手紙を受け取りました。7名の園児たちから贈られた感謝の手紙は、市役所の出入口に飾られ、毎日職員を出迎えてくれました。

〔秘書課 内線312〕



光り輝くオブジェ

市民交流センターにイルミネーション

11月23日、市民交流センター（コスモスプラザ）で、大和高田商工会議所主催の「大和高田 光のルネッサンス2017」で光で繋がる「アモーレ」のイルミネーション点灯セレモニーが行われました。

イルミネーションは、1月31日（水）まで、午後4時から9時の時間帯に点灯します。撮影用オブジェもありますので、家族や友達などと一緒に、思い出の一枚を撮影してください。

〔産業振興課 内線260〕



おめでとー！

「図書館を使った調べる学習」地域コンクール

市立図書館では、第3回大和高田市「図書館を使った調べる学習」地域コンクールを開催しました。「調べる学習」とは、自分でテーマを決め、図書館の本を使って調べることです。審査の結果、市長賞をはじめとする各賞の受賞者が決定しました。

〔敬称略〕

○大和高田市長賞

陵西小学校4年 松本結心
「わたしが見つけた小さなやさしさ」

○大和高田市議会議長賞

陵西小学校2年 松本希歩
「けしゴムのヒミツ」

○大和高田市教育委員会賞

陵西小学校6年 山口明日香
「世界の主な国の学校やお祭り・特別な日を大調査」

○大和高田市PTA協議会賞

陵西小学校6年 森本暁大
「南極大陸」

○図書館館長賞

陵西小学校2年 植島菜月
「わたしのうちのしごと」

陵西小学校1年 藤本佳純
「つくかしくむかのだいじっけん」

○優秀賞

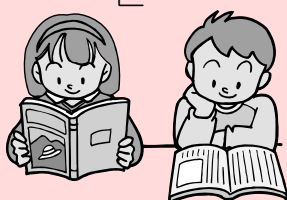
土庫小学校4年 藤本奈穂
「土庫いせきぐん」

陵西小学校6年 副島由菜
「オシロイバナが満開になる時は？」

陵西小学校5年 藤本佳奈
「大阪城と大坂の陣」

○奨励賞

陵西小学校2年 加納寛之
「ちきゅうでーばんはじめの生きものはなに？」



〔市立図書館 052・3424〕



新着図書のご案内

一般書



「広告チラシのかごと雑貨」

寺西 恵里子 著／主婦の友社
リボンのかごと、ワインかごと、鉢カバーなど、広告チラシがよみがえる丸底や楕円底、四角底のかごの編み方をプロセス写真とともに解説。

一生に一度はしてみたい！感動体験

／JTBパブリッシング

息切れで悩むCOPD

木田 厚瑞 著／法研

鉄道と観光の近現代史

老川 慶喜 著／河出書房新社

友情

山中 伸弥、平尾 誠二、平尾 恵子 著／講談社

浅き夢みし(吉原裏同心抄2)

佐伯 泰英 著／光文社

「としょかんへびん！」

ぴん！ぴん！

タチアナ・マイリス 絵／絵本塾出版

図書館の外で、お姉さんが子どもたちに本を読んでいるのを見た時から、本が大好きになったうさぎ。でも夏が終わると「おはなしのじかん」は図書館の中になりました。本のことは



のことがかり考えたりうさぎは、図書館に忍び込み...

子どものためのニッポン手仕事図鑑

大牧 圭吾 監修／オークラ出版

ジャンブルのサバイバル4

新たな仲間

洪 在徹 文／朝日新聞出版

メリー・メリー・ヘンしんする

ジョン・G.ロビンソン 文／岩波書店

地震がおきたら

かなざわ まゆこ 絵／B1出版

ぞろりぞろりとやさいがね

ひろかわ さえこ 絵／偕成社

1月のおはなし会

◎絵本のよみきかせ

- ▷とき 1月6日(土)・20日(土)
ごぜん10じ30ぷんから
- ▷ところ としょかん えほんコーナー
- ▷たいしょう どなたでも

◎おはなし会

(担当:たかだおはなしろうそくの会)

- ▷とき 1月13日(土)
ごぜん10じ30ぷんから
- ▷ところ としょかん2かい プレイルーム
- ▷たいしょう 4さいいじょう

●えほん 「14ひきのさむい冬」

●おはなし「ねずみと時計」

◎えほんとわらべうたの時間《きらら》

(担当:たかだおはなしろうそくの会)

- ▷とき 1月27日(土)
ごぜん10じ30ぷんから
- ▷ところ としょかん2かい プレイルーム
- ▷たいしょう 3さいいか

●えほん 「たぬきのいとぐるま」

●おはなし「かさじぞう」

休館のおしらせ

年末年始のため、12月29日(金)～平成30年1月4日(木)まで休館します。この期間の返却は、図書館入口左側の返却ポストを利用してください。なお、12月15日(金)～28日(木)は、貸出期間が4週間となります。

催しのご案内

■図書館教養講座

- ▷とき 1月27日(土) 午前10時30分～正午ごろ
- ▷ところ 市立図書館 2階学習室
- ▷内容 「コットンロードの発信地～大和高田」明治から近代の歴史
- ▷講師 竹尾徳治さん(日本ユネスコ協会連盟評議員)
- ▷対象 一般
- ▷費用 無料
- ▷定員 70名 ※定員になり次第、締め切ります。
- ▷申込方法 1月7日(日)～26日(金)までの期間、図書館カウンター、電話で受付します。

■ハロー！会計 お小遣い帳で、会計マスターになろう！

- ▷とき 2月17日(土) 午後2時～3時
- ▷ところ 市立図書館 2階学習室
- ▷内容 お小遣い帳の付け方を通して、会計や会計監査の大切さを学習します。
- ▷講師 日本公認会計士協会 近畿会 公認会計士
- ▷対象 小学1年生～6年生(低学年は保護者同伴)
- ▷費用 無料
- ▷定員 50名 ※定員になり次第、締め切ります。
- ▷申込方法 1月7日(日)～2月16日(金)までの期間、図書館カウンター、電話で受付します。

消費生活センターから 「架空請求ハガキ」 に注意!

平成29年11月ごろから、「法務省管轄支局 国民訴訟通達センター」などと、実在しない組織を名乗る不審なハガキが市内の家庭に送りつけられています。差出人のパターンはいくつかあり、「法務省管轄支局」の後が「国民訴訟通達センター」だったり、「民事訴訟管理センター」「国民訴訟告知管理センター」「民事訴訟告知センター」などが記載されている場合があります。そして、「訴訟を開始する」「連絡をしない場合、給料や不動産を強制的に差し押さえる」などが書かれています。

これらはすべて「架空請求のハガキ」です。また、実在する法務省とは、一切関係ありません。

このようなハガキを受け取った場合、書かれた電話番号に、絶対に連絡しないでください。また、続けて同じようなハガキが届いた場合も、絶対に無視してください。不安になって電話をしてしまい、数百万円をだまし取られた被害が、全国的に報告されています。また、今後も差出人の名称を変えて送りつけてくる可能性があります。十分に気をつけてください。

不安な場合は、必ず消費生活センターや、警察などに相談してください。

架空請求ハガキの例

総合消費料金に関する 訴訟最終告知のお知らせ

この度、ご通知致しましたのは、貴方の利用されていた契約会社、ないしは運営会社側から契約不履行による民事訴訟として、訴状が提出されました事をご通知致します。管理番号(わ)318 裁判取り下げ最終期日を経て訴訟を開始させていただきます。尚、ご連絡なき場合、原告側の主張が全面的に受理され、執行官立ち合いの元、給料差し押さえ及び、動産、不動産物の差し押さえを強制的に履行させていただきますので裁判所執行官による執行証書の交付を承諾していただくようお願い致します。

裁判取り下げなどのご相談にしましては当局にて受け賜っておりますので、職員までお問合せ下さい。

尚、書面での通達となりますのでプライバシー保護の為、ご本人様からご連絡いただきますようお願い申し上げます。

※取り下げ最終期日 平成29年10月27日

法務省管轄支局 国民訴訟通達センター
東京都千代田区霞が関3丁目1番7号
取り下げ等のお問合せ窓口 [REDACTED]
受付時間 9:00~20:00(日、祝日除く)

消費料金に関する 訴訟最終告知のお知らせ

この度、ご通知致しましたのは、貴方の利用されていた契約会社、もしくは運営会社側から契約不履行による民事訴訟として、訴状が提出されました事を改めて告知致します。

管理番号(わ)309 訴訟取り下げ最終期日を経て訴訟を開始させていただきます。

また、このままご連絡なき場合は、原告側の主張が全面的に受理され、執行官立ち合いの下、給与等の差し押さえ及び、動産、不動産物の差し押さえを強制的に執行させていただきますので裁判所執行官による執行証書の交付を承諾していただくようお願い致します。

尚、訴訟取り下げなどのご相談につきましては、当局にて承っておりますので下記までお問合せ下さい。

書面での通達となりますのでプライバシー保護の為、ご本人様からご連絡いただきますようお願い申し上げます。

※取り下げ最終期日 平成29年12月01日

法務省管轄支局 民事訴訟告知センター
東京都千代田区霞が関2丁目8番1号
取り下げ等のお問合せ窓口 [REDACTED]
受付時間 9:00~20:00(日、祝日除く)

Nowadays in Lismore from Colleen

コリーンさんからの便利 リズモーのこのごろ



Colleen(コリーン)さんは、派遣学生からの信頼が厚く、長く友情が続いています。

Lismore Regional Gallery is the fifth oldest regional gallery in New South Wales supporting the Lismore, Byron Bay, Bangalow, Nimbin, Lennox Head, Casino and Kyogle communities. The gallery contributes regionally and nationally to a living culture in New South Wales and makes accessible creative programs for the enjoyment and engagement of locals and visitors. Lismore Regional Gallery's program

reflects the social, historical, creative and cultural aspects of the region.



▲美術館の正面外観

October 28th, 2017 saw the opening of the new building, a much bigger and more modern Gallery complete with a Cafe and on the edge of a quadrangle which is popular as a meeting place. A huge sculpture of a goanna outside the building is an interesting feature.



▲展示物のひとつ

「リズモー・リージョナル・ギャラリー」は、リズモー、バイロンベイ、バンガロウ、ニンビン、レノックスヘッド、カシーノウ、カイオーグル地域の中心的な、ニューサウスウェールズ州で5番目に古い美術館です。

リズモー・リージョナル・ギャラリーは、主に地域やニューサウスウェールズ州のアートや文化の展示や、独創的な展示作品や催し物で、地元の人々や外部の訪問者を惹きつけています。



▲地元の熟練した木工職人の作品

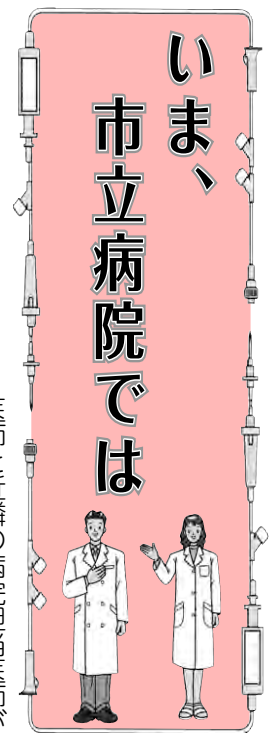
リズモー・リージョナル・ギャラリーの展示作品は地域の社会、文化や歴史を反映しています。

2017年10月28日に、新しい建物のオープニングセレモニーが行われました。四角形で、中庭に人々が集えるカフェがある、とてもモダンで大きな建物です。また、オオトカゲの大きなオブジェが建物の外にあり、とてもユニークです。



▲オオトカゲのオブジェ

(英文は、原文のとおりです)



2018年頭のご挨拶

新しい年を迎え、気持ちを新たに、この1年を展望したいと思います。

少子超高齢化、人口減少が急速に進む中、高齢者を地域で支える、地域包括ケアシステムの構築を急ぐ必要があります。地域包括ケアシステムでは、高齢者が要介護状態になっても住み慣れた地域で、自分らしい生活を最期まで送れるように、地域がサポートし合う社会のシステム作りが最終的な目標です。

ここで重要なポイントは、高齢者が住み慣れた地域で介護や医療、生活支援サポートおよびサービスを受けられるように、「住まい」「医療」「介護」「生活支援・介護予防」の体制を包括的に整備していくという点です。例えば、高齢者が病気になる場合、在宅担当

医師と近隣の病院担当医師が連絡を取り合い、急変した患者さんを近隣の医療施設で治療しますが、ケースワーカーも関わって、早期に在宅に戻すことが重要です。高齢者が遠方の医療機関で治療を受けると、高齢の配偶者が付き添うこともできず、在宅復帰できなくなってしまうのです。これら一連の体制作りを市町村が主導し、積極的に取り組むことが望まれます。また地域で見守りをしているボランティアの活躍も、大いに期待されます。

その中で、大和高田市立病院は、地域の中核病院として、葛城地区の他の病院と協力し、葛城地区の全日制二次救急輪番を行う、病病連携の組織作りを進めてきました。本年中に大きな成果が挙げられると考えています。葛城地区には、500床以上の大病院がないため、365日の救急

や、在宅の支援を一病院で行うことはできません。各病院が力を合わせる必要があります。また診療所や在宅、介護施設との連携も各病院が個別に行うのではなく、病病連携の病院群が中心となって行えないかと模索しています。

市立病院単独の取り組みとしては、歩いて入院された患者さんを歩いて帰そうというスローガンのもと、早期にリハビリ介入を行うリハビリ強化プロジェクトを推進しています。以前から行っている、積極的な退院支援と合わせて、高齢の患者さんでも速やかに在宅復帰できるシステム作りをめざしています。

スタッフ一同、中和医療圏の中核病院の自覚を持って取り組む所存です。この一年もご支援ご協力をお願いいたします。

2018年1月1日

大和高田市立病院院長

岡村 隆仁

〔市立病院 〆53・2901〕

健やかな毎日を おくるために



天満診療所
医師 梅本典江

「冬のお風呂は危険がいっぱい」

冬場は、入浴中の事故が多くなります。お風呂に入る一連の動作の中で、急に寒くなったり暖かくなったりすることで、血圧が大きく変動し、体がダメージをうけるためであり、これを「ヒートショック」といいます。

暖かい部屋から寒い脱衣所へ移動し、服を脱いで、さらに寒いお風呂場に入る。このとき血圧は急上昇します。お湯に浸かるとその刺激で血圧はさらに上昇し、そのあと体が温められて血管が拡張すると、血圧は急降下します。

このように血圧が急激に変動するときに脳出血や脳梗塞、心筋梗塞を引き起こす危険性があります。浴槽から出るときにも血圧が急降下することが多く、ふらついて転倒したり、浴槽で溺れてしまうことがあります。

対策としては、脱衣所やお風呂を暖かくして、急激な温度変化を避けるようにします。

しよ。脱衣所にヒーターを置く、浴室暖房でお風呂場を暖める、お風呂を沸かすときに蓋をあけておく、シャワーを流してお風呂の床を暖めておくなどが効果的です。

熱すぎるお風呂は避けて、ぬるめの38〜41度ぐらいに。お湯につかる時間は10分程度までにしましょう。浴槽から出るときは、急に立ち上がりず、手すりや浴槽のへりを使ってゆっくり立ち上がるようにしましょう。飲酒後や食べてすぐの入浴は避けること。そして、入浴前には同居者に一声かけてから入ることを習慣づけましょう。

天満診療所健康教室

▽とき 1月25日(木)

午後1時〜2時

▽ところ 天満診療所

▽テーマ

「よりよい睡眠のために」

▽講師 梅本典江

(天満診療所医師)

〔天満診療所 〆52・5555〕



冬の夜空を見上げると、オリオン座がひととき存在感を放っています。このオリオン座を手がかりに星空を眺めていくと、いろいろな星が見つかります。ギリシャ神話の狩人オリオンのベルトにあたる3つの星は、「三つ星」と呼ばれています。

テレビや雑誌などでは、三つ星レストランや五つ星レストラン、七つ星ホテルなどが紹介されています。「これはおすすめた」という情報は、もちろんあると思います。でも、誰かが格付けした情報を、そのまま受け入れてしまっていないかを考える必要があります。私たちは、さまざまなメディアから情報を入手しています。その情報には、真実もあり、虚偽もあり

ますが、これらの情報を鵜呑みにし、一喜一憂することが多いと思います。

それと同様に、私たちはさまざまなうわさを耳にします。「うわさ」を辞書で索引すると「そこに居ない人を話題にしてあれこれ言うこと。事実かどうか疑わしい事柄について、興味本位に言いふらすこと」とあります。良い「うわさ」はあまり広がらず、悪い「うわさ」は知らないうちに尾ひれがつき、虚偽の情報がたまって、またたく間に広がっていくような気がします。

私たちは日常生活の中で、興味本位で「うわさ」に飛びつき、誰かに「話のネタ」として広げていないでしょうか。その「うわさ」によって不利益を被る人が

「人権施策課 内線288」

いることを考えていきたいものです。「言葉は刃物になる」といいますが、自分の発した「うわさ」が刃物となり、他人の命をも奪う可能性があることを、私たちはどれくらい自覚しているでしょうか。さまざまな情報が飛び交う今だからこそ、それをどのように活用するか一人ひとりが考え、行動することが大切です。

ところで、夜空に輝く星もその明るさで、かつて一等星から六等星まで分けられていました。しかし、実は小さくて名前も知られていない六等星でも、地球から遠いために、その光が届きにくいだけで、太陽よりも輝いている大きな星がたくさんあるのです。

新しい年、一人ひとりが自分らしく輝き、お互いの「熱と光」を認め合える一年になりますように。

人権シリーズ 178



おしえて、住困

生活困窮者自立支援法 発見多様ネットワーク

実家の手伝いのため、社会経験が希薄であった40代のCさんのお話です。Cさんは実家の手伝いをしていので、家族と取引先だけがCさんにとっての社会でした。しかし、実家の仕事をたたむことになり、Cさんにとって初めて自らの力で社会と繋がる必要が出てきました。ハローワークで就労支援を始めたのですが、当初は身だしなみがだらしなかったり、面接に遅刻するなど、社会的なマナーを身につけていなかったことから、就労に結びつくことはありませんでした。しかし、性格もマイペースであったので、失敗をしてもめげることはありませんでした。現在Cさんは仕事を就き、自立した生活を送っています。久しぶりに話したCさんは出会った時よりも物腰が柔らかくなり、言葉遣いも丁寧になった

ていました。社会と関わりを持つことで、Cさんの立ち振る舞いは変わってきました。自己有用感（他人との関わりの中で生まれてくる、自分がどれだけ大切な存在であるかということ）を自分自身で認識することが生まれてきたCさんが、どこかしら誇らしげに見えました。Cさんのような環境に置かれている人はたくさんいますが、苦しいことがあっても目標を持ち、前を向いて歩くことが出来れば道は開くと思います。私たちはそういった人たちの背中を押すことが出来る存在でありたいと考えています。

自分自身、家族のこと、地域で気になる人や子どものこと、どんなことでもまずは一度お話を聴かせてください。

ここから始まる。

「くらし・せいかつ支援係」 ☎ 44・3111（直通）

各種相談

困っていることや心配事など、ご相談ください。相談は無料で、秘密は守られます。
※市外局番は、「0745」です。

相談名	曜日	時間	場所	問合せ
消費生活相談（予約優先）	月～金曜日	午前10時～正午 午後1時～4時	大和高田市 消費生活センター	消費生活センター ☎22-1101
人権相談	第4火曜日（6、12月のみ第1火曜日）	午後1時～4時	総合福祉会館	人権施策課 ☎22-1101
行政相談	第4火曜日（6、12月のみ第1火曜日）	午後1時～4時	総合福祉会館	企画広報課 ☎22-1101
中小企業金融相談 中小企業経営相談	随時（内容に応じて、産業振興課で相談窓口をご案内します）			産業振興課 ☎22-1101
母子父子相談	月・水・金曜日	午前8時30分～ 午後5時15分		児童福祉課 ☎22-1101
心配ごと相談	第2・4金曜日	午後1時～4時		社会福祉協議会 ☎23-5426
	第2・3火曜日	午後1時～4時	総合福祉会館	社会福祉協議会 ☎23-5426
法律相談（要予約）	第1・3・4・5木曜日 相談日の2週間前から前日までに予約	午後1時～4時	総合福祉会館	奈良弁護士会 ☎0742-22-2035
司法書士の法律相談（要予約）	月曜日	午後1時～4時	総合福祉会館	社会福祉協議会 ☎23-5426
生活相談	第2・3・4・5水曜日 事前に問い合わせてください。	午後1時～4時		社会福祉協議会 ☎23-5426
健康相談・栄養相談（要予約）	毎月1回、所定の日	午前9時～10時		保健センター ☎23-6661
子育てホットライン 健康ホットライン	月～金曜日	午前9時～正午 午後1時～4時30分		保健センター ☎23-6661
教育ガイダンス	月～金曜日	午前10時～午後5時		青少年センター ☎23-1322
家庭児童相談室	月～金曜日	午前8時30分～ 午後5時15分		家庭児童相談室 ☎23-1195
女性相談（要予約） 1月は10日（水）と13日（土）、19日（金） となります。	○第1火曜日・ 第3金曜日 ○第2土曜日	○午前9時15分～ 午後0時5分 ○午後1時～3時50分		人権施策課 ☎22-1101
住まいづくり相談	第3水曜日 第1水曜～第2水曜の間に予約 定員4名	午後1時～4時10分		営繕住宅課 ☎22-1101
税理士による税務相談	2月・3月を除く、第3金曜日	午後1時～4時	総合福祉会館	近畿税理士会葛城支部 ☎22-5288
就業相談	月～土曜日	午前9時～午後5時	県産業会館3F	高田しごと i センター ☎24-2010
借金お悩みダイヤル	火・金曜日	午後1時～4時		奈良弁護士会 ☎0742-20-7830
相続・遺言お悩みダイヤル	月～金曜日	午前9時30分～午後5時		奈良弁護士会 ☎0742-22-4611
ひまわりあんしん （高齢者・障がいのある人のための法律相談）	火・木曜日	午後1時30分～4時		奈良弁護士会 ☎0120-874-737
電話相談は無料。来所・出張相談は有料				



大和高田市役所 TEL.22-1101 FAX.52-2801	
中央公民館	TEL.22-1315 FAX22-1316
市立土庫公民館	TEL.23-3560
市立菅原公民館	TEL.23-3561
市立陵西公民館	TEL.23-3562
さざんかホール	TEL.53-8200 FAX53-8201
図書館	TEL.52-3424 FAX52-9415
水道部門	TEL.52-1365 FAX23-3850
総合福祉会館	TEL.23-0789 FAX24-2730
社会福祉協議会	TEL.23-5426 FAX23-2298
保健センター	TEL.23-6661 FAX23-6660

市立病院	TEL.53-2901 FAX53-2908
天満診療所	TEL.52-5357 FAX52-5100
青少年課	TEL.23-1322 FAX23-2344
生涯学習課	TEL.53-6264 FAX53-6364
葛城コミュニティセンター	TEL.23-8001 FAX23-8001
クリーンセンター	
企画整備課	TEL.52-1600 FAX52-1685
美化推進課	TEL.53-5383
総合体育館	TEL.22-8862 FAX22-8863
総合公園	TEL.52-4700 FAX52-4701
さくら荘	TEL.23-4126 FAX23-8535
下水道課	TEL.52-1258 FAX52-1295
高田消防署	TEL.25-0119 FAX22-4565
高田警察署	TEL.22-0110 FAX22-2292
JR 西日本	TEL.0570-00-2486

近鉄大和高田駅	TEL.52-2414
近鉄高田市駅	TEL.53-2531
市民交流センター	TEL.44-3210 FAX44-3212
親と子のすこやか広場	TEL.44-3213 FAX44-3214
高齢者いきいき相談室	TEL.44-3215

大和高田市 市民憲章

一、おたがいに、人権を尊重し、
働くよろこびをもちましよう。
一、スポーツに親しみ、
健康をかちとりましよう。
一、老人に生きがいを、こどもに
夢と希望をあたえましよう。
一、教養をふかめ、
文化をたかめましよう。
一、自然をまもり、
平和なくらしをきずきましよう。